こころを打つ、青森アートのちから

6

青森県立美術館

青森県の豊かな自然や美術館に隣接する日本最大級の縄文集落跡・三内丸山（さんないまるやま）遺跡（「世界遺産　北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成要素の一つ）に埋蔵された縄文のエネルギーを糧に、強烈な個性によって創造の最前線を切り拓いてきた青森県のアーティストたちの心を未来につなぎ、既成の価値観を超えた多様性豊かな芸術を発見・保全・創造するための活動を展開しています。

青森県は数多くの芸術家を輩出し、多彩な才能が新しい表現領域を切り拓いてきました。青森県立美術館では「地域に密着した芸術を重視するとともに、豊かな感性を養い、未来の創造に資することのできるような美術資料の収集を行う」という理念のもとで平成5年度から調査収集活動を開始。世界に名高い木版画家の棟方志功をはじめ、日本の銅版画の先駆者で青森県の創作版画の祖といわれる今純三や関野準一郎、ウルトラマンをデザインした成田亨、世界が注目する現代アーティスト奈良美智ら各々異なった分野で新たな芸術表現を切り拓いた芸術家たちの名品を多数所蔵しており、日本有数のコレクションを形成しています。

本展ではこうした青森県立美術館のコレクションの中でも、その中核を担う青森の芸術家たちの名品を一挙にご紹介します。豊かな自然の中で育まれた、たくましく強烈な個性の数々をこの機会にぜひお楽しみください。

出品作家

今純三
棟方志功
斎藤義重
橋本花
阿部合成
小野忠弘
小館善四郎
関野準一郎
工藤甲人
馬場のぼる
成田亨
佐野ぬい
高木志朗
工藤哲巳
寺山修司
奈良美智

7

8

9

10

11

1 奈良美智「Last Right」1994年 ©Yoshitomo Nara
2 佐野ぬい「白の回想」
3 成田亨「ウルトラマン」1966年
4 斎藤義重「青の構成」1961年
5 棟方志功「花矢の柵」1961年
6 工藤甲人「夢と覚醒」1971年
7 高木志朗「日本の鬼」1968年
8 寺山修司「天井桟敷定期会員募集」1967年 ポスターデザイン：横尾忠則
9 関野準一郎「墓とニューヨーク」1959年
10 橋本花「津軽風景」1983年
11 今純三「風景（雪景）」1935年

関連イベント

▪ ギャラリートーク付き特別鑑賞会

青森県立美術館の開館準備室時代から学芸員として在籍し、2022年から2024年まで同美術館の美術企画課長を務めておられた工藤健志氏を講師に迎え、展示作品について説明を聞きながら鑑賞できる特別なひとときです。

日　時：**7月27日[日]**　13時30分～（1時間程度）
講　師：工藤健志氏（田川市美術館館長／元青森県立美術館学芸員）
場　所：展示室内　参加費：無料（入館料が必要）

申込不要

▪ 試着体験! 青森県立美術館のスタッフユニホームを着てみよう

青森県立美術館は、2009年からミナ ペルホネンによりデザインされたスタッフユニホームが採用されている特別な場所です。このイベントでは青森県立美術館スタッフユニホームを着用して写真撮影ができるコーナーを設置します。ミナ ペルホネンの制服を着て写真をとってみませんか。

日　時：**7月20日[日]、21日[月祝]、8月2日[土]、3日[日]、9日[土]、10日[日]、30日[土]、31日[日]、9月6日[土]、7日[日]**　10時～15時
場　所：1階ホール　参加費：無料（入館料が必要）

申込不要

WORKSHOP

①カラフルりんごのアクセサリー作り

日本一のりんごの産地である青森県にちなんで、りんごの形の木材に色をぬってオリジナルのネックレスやブローチを作ってみませんか。眼鏡ホルダーにもなります。

日　時：**7月27日[日]、8月24日[日]**
10時～15時
場　所：当館1階ホール
参加費：350円（ただし別途入館料が必要）
定　員：各日15名様【先着順】
対　象：どなたでも
（小学生以下は保護者同伴でお願いします）

申込不要

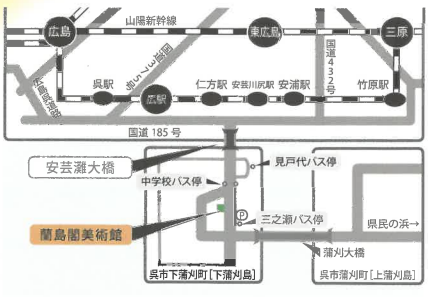
②折り紙でミニ金魚ねぶた作りに挑戦

金魚ねぶたは金魚の形をしたねぶた提灯で江戸時代からねぶた祭の引き立て役として使われてきました。夏の風物詩で幸福を呼ぶ縁起物である金魚ねぶたを折り紙で作ってみませんか。

日　時：会期中随時
場　所：当館1階ホール
参加費：無料（ただし別途入館料が必要）

申込不要

交通のご案内



呉市内から電車、バスの利用の場合

JR呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りバス停留所より瀬戸内産交運行のバスに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。
美術館まで300m。バスは上下線とも毎時1本運行しています。

広島市内から車で 60分

呉市内より国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋（有料）を渡ると最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用できます。駐車場から徒歩260m。

バスに関するお問い合わせ
瀬戸内産交株式会社 TEL 0823-70-7051